

エネルギーセミナーin 東京

～大学生と日本のエネルギー・原子力のこれからを考える～

昨年5月末に成立したGX脱炭素電源法では、再生可能エネルギーの最大限の導入促進だけでなく、安全確保を大前提とした「原子力の活用と廃止措置の推進」など、日本特有の事情を踏まえたエネルギーの安定供給や脱炭素化の実現に向けた方針が打ち出されました。2050年に社会の中心となる大学生と2050年の年カーボンニュートラル達成に向けたの電源構成の最適解、原子力利用を考えます。

会場定員:100名 先着順・**参加費無料**
オンライン参加もできます

開催概要

1月28日(日)

14:00～16:30 (開場 13:30)

東京理科大学 神楽坂キャンパス 1号館 17階 記念講堂

JR総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線
「飯田橋」駅下車、徒歩5分
(新宿区神楽坂1-3)



プログラム

第一部 14:05～14:50

資源エネルギー庁講演

「日本のエネルギー・原子力を取り巻く状況」

第二部 14:50～15:35

学生発表など

「柏崎刈羽原子力発電所視察と意見交換で
気づき・考えたこと」

休憩(10分)

第三部 15:45～16:30

トークセッション

「2050年のカーボンニュートラル達成に
向けた電源構成の最適解は？
原子力の利用は？」

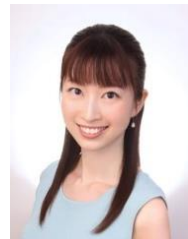
登壇者



前田博貴氏
経済産業省
資源エネルギー庁
原子力立地政策室長



長岡技術科学大学と
東京理科大学の皆さん



小林咲夏氏
MC
フリーアナウンサー

お申込み方法

QRコード、または、メール、お電話でお申込み下さい

【申込締切:1月24日(水)】

WEB申込み



メール申込み

seminar@jaero.or.jp

※件名に【東京セミナー】と記載ください。

電話申込み

03-6891-1572
(平日10:00-17:00)

主催:一般財団法人 日本原子力文化財団
協力:電気事業連合会、東京理科大学、長岡技術科学大学

問合せ: Tell 03-6891-1572 Mail seminar@jaero.or.jp